

動物実験に関する自己点検・評価報告書

東京工業大学

2022年8月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する機関内規程を定めている。</p> <p><input type="checkbox"/> 機関内規程を定めているが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 機関内規程を定めていない。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国立大学法人東京工業大学動物実験等管理規則 ・国立大学法人東京工業大学動物実験委員会に設置する専門委員会内規
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境省の「実験動物の飼養及び保管並びに苦痛の軽減に関する基準」（以下「飼養保管基準」という。）と文部科学省の「研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針」（以下「基本指針」という。）に則って、国立大学法人東京工業大学動物実験等管理規則が定められている。
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし

2. 動物実験委員会

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する動物実験委員会を設置している。</p> <p><input type="checkbox"/> 動物実験委員会を設置しているが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 動物実験委員会を設置していない。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国立大学法人東京工業大学動物実験等管理規則 ・国立大学法人東京工業大学動物実験委員会に設置する専門委員会内規 ・国立大学法人東京工業大学動物実験委員会名簿
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飼養保管基準及び基本指針に適合した動物実験委員会が置かれている。
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし

3. 動物実験の実施体制

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、動物実験の実施体制を定めている。</p> <p><input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制を定めていない。</p>
--

<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国立大学法人東京工業大学動物実験等管理規則 ・ 国立大学法人東京工業大学動物実験等管理体制図 ・ 動物実験計画書 (様式 1) ・ 動物実験計画変更承認申請書 (様式 2) ・ 動物実験 (終了・中止) 報告書 (様式 3) ・ 動物実験結果報告書 (様式 4) ・ 飼養保管施設 (設置・変更) 承認申請書 (様式 5) ・ 実験室 (設置・変更) 承認申請書 (様式 6) ・ 施設等 (飼養保管施設・動物実験室) 廃止届 (様式 7) ・ 動物実験実施者変更届出書
<p>3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 動物実験の実施に必要な動物実験規程等及び各種申請書様式等が適正に定められている。
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特になし

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めている。 <input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めていない。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験を行っていないので、実施体制を定めていない。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 国立大学法人東京工業大学動物実験等管理規則 ・ 国立大学法人東京工業大学遺伝子組換え実験等安全管理規則 ・ 国立大学法人東京工業大学研究用微生物等安全管理規則 ・ 国立大学法人東京工業大学における化学物質等の管理及び化学物質等の取扱いによる健康障害防止に関する規則 ・ 国立大学法人東京工業大学毒物及び劇物管理規則 ・ 国立大学法人東京工業大学放射線障害予防通則 ・ 東京工業大学放射線総合センター放射線実験施設放射線障害予防規程 ・ 東京工業大学放射線総合センター放射線実験施設放射線障害予防規程実施細則 ・ 実験系廃棄物適正管理のための手引き ・ 研究用微生物等安産管理委員会実験室バイオセーフティ指針 ・ 放射線総合センター放射線実験施設における動物実験マニュアル ・ 向精神薬試験研究施設設置者登録一覧 ・ 麻薬研究者免許証取得者一覧

<ul style="list-style-type: none"> ・動物実験計画書 ・遺伝子組換え実験等計画書 ・研究用微生物等取扱等（使用・保管）申請書
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全管理に注意を要する動物実験の実施に関連する様式や手続きを整備している。
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし

5. 実験動物の飼養保管の体制

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国立大学法人東京工業大学動物実験等管理規則 ・飼養保管施設（設置・変更）承認申請書（様式5） ・実験室（設置・変更）承認申請書（様式6） ・施設等（飼養保管施設・動物実験室）廃止届（様式7） ・実験動物飼養保管施設一覧 ・オープンファシリティセンター動物実験施設 動物実験教育訓練に関する資料 ・各飼養施設の使用と保管に関するマニュアル ・緊急時対応マニュアル
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飼養保管施設等の設置と廃止に関する要件が規程等に定められており、確認に必要な各種書式等も適正に定められている。また、各飼養保管施設には飼養保管マニュアルが定められている。
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

--

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に機能している。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動物実験計画書 ・動物実験計画書変更承認申請書 ・動物実験（終了・中止）報告書 ・飼養保管施設（設置・変更）承認申請書 ・実験室設置（変更）承認申請書 ・動物実験結果報告書 ・2021 年度動物実験委員会議事録 ・2021 年度施設結果報告書
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <p>・国立大学法人東京工業大学動物実験等管理規則等に基づいて、学長の諮問機関として委員会を開催し、関連事項に関して審議した。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>・特になし</p>

2. 動物実験の実施状況

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に動物実験を実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動物実験計画書 ・動物実験計画書一覧 ・動物実験計画書変更承認申請書 ・動物実験（終了・中止）報告書 ・動物実験結果報告書 ・動物実験の自己点検票
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <p>・動物実験計画等を審査し、学長の承認を得ると共に、動物実験経過・結果報告書と動物実験自己点検票</p>

により動物実験の実施状況を確認した。書類の提出状況は 100%であった。計画書 1 通に記載のない安楽死法がとられていたが、社会的に認められる安楽死法であったため、計画書の変更届（修正）をするように指導した。

4) 改善の方針、達成予定時期

・特になし

3. 安全管理に注意を要する動物実験の実施状況

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、当該実験を適正に実施している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。
- 該当する動物実験を行っていない。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・動物実験計画書
- ・動物実験計画書変更承認申請書
- ・動物実験計画書一覧
- ・飼養保管施設（設置・変更）承認申請書
- ・実験室設置（変更）承認申請書
- ・動物実験結果報告書
- ・動物実験に関する自己点検票
- ・向精神薬試験研究施設設置者登録一覧
- ・麻薬研究者免許証取得者一覧
- ・国立大学法人東京工業大学遺伝子組換え実験等安全管理規則
- ・遺伝子組換え実験等計画書
- ・国立大学法人東京工業大学研究用微生物等安全管理規則
- ・研究用微生物等取扱等（使用・保管）申請書

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

- ・法令に適合した P1A 施設であることを確認した。該当する実験についての事故等の報告はなかった。
- ・向精神薬ならびに麻薬の取り扱いについては、関連法令に適合していることを確認した。

4) 改善の方針、達成予定時期

・特になし

4. 実験動物の飼養保管状況

1) 評価結果

- 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に実施している。

<input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・各飼養施設の使用と保管に関するマニュアル ・微生物検査結果 ・緊急時対応マニュアル ・飼養保管状況の点検票 ・2021 年度視察報告書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） ・実験動物は適正に飼養保管されていた。
4) 改善の方針、達成予定時期 ・特になし

5. 施設等の維持管理の状況

1) 評価結果 <input type="checkbox"/> 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に維持管理している。 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・飼養保管施設（設置・変更）承認申請書 ・実験室設置（変更）承認申請書 ・施設等（飼養保管施設・動物実験室）廃止届 ・実験動物飼養保管施設一覧 ・実験動物の飼養保管状況一覧 ・飼養保管状況の自己点検票 ・2021 年度視察報告書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） ・OFC 動物実験施設、マウス飼育室 301 号室の空調の騒音が基準の 65db を超えている。2016 年度の調査によって、騒音の原因が空調設備の構造的問題であることが判明している。また、共通飼養施設の空調が 20 年以上経過し、耐用年数を超えており、早急に設備の更新をしていく必要がある。
4) 改善の方針、達成予定時期 ・2020 年度より学内小動物飼育施設を集約・一元管理をおこなうために新 SPF 動物実験施設整備を進め、2022 年度の新施設稼働後、速やかに当該飼育室の使用を中止する。

6. 教育訓練の実施状況

1) 評価結果

<input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・生物実験棟利用及び動物実験に関する講習会資料 ・教育訓練の実施記録（教育訓練開催記録、受講者名簿） ・受講証明書（「ニホンザル」バイオリソース運営委員会発行）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） ・教育訓練の実施記録等によって基本指針に則した教育訓練が実施されていることを確認した。 ・ニホンザルを用いた動物実験実施者は、本学教育訓練以外にナショナルバイオリソース「ニホンザル」事前講習会を受講していることを確認した。
4) 改善の方針、達成予定時期 ・特になし

7. 自己点検・評価、情報公開

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・東京工業大学ホームページ ・動物実験に関する自己点検票・評価報告書 ・東京工業大学における「動物実験に関する自己点検・評価報告書」、「動物実験に関する実績報告書」「H27年度外部検証の結果の公表」（ http://www.rpd.titech.ac.jp/rpdiv/somu/cat74/detail_806.html ）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） ・大学の情報公開ホームページに自己点検・評価報告書をはじめとして、動物実験に関する情報を公開している。
4) 改善の方針、達成予定時期 ・新 SPF 動物実験施設稼働後の 2023 年度に 2 度目の外部検証を受検する予定である。

8. その他

（動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果）

・特になし
